



校長 高見澤 圭一

自分で自分を認める

いつまでも続く夏から一瞬の秋を経てようやく11月下旬らしい空気に包まれるようになってきました。この間、部活動の各種大会を始め多くの学校行事や特別活動が行われ、生徒の皆さんの日頃の取り組みの成果に触れることができました。集会の際に行われる報告会においても、毎回多くの生徒が登壇し活躍の様子を披露してくれています。

限られた時間の中で、学習だけでなく様々な活動に取り組むことのできる西高生をたいへん誇らしく思っています。一瞬一瞬の積み重ねを大切に、高校生活をより充実したものにして欲しいと願っています。学校では可能な限り、生徒が主体的に取り組むことのできる活動の機会を設けていきます。

今、手元にある雑誌の中で、作家の五木寛之さんが次のように語っています。「...人は、生きているだけで素晴らしい。自分という存在は他者に承認されなくても尊いのです。今日まで頑張ってきた、悩みのたうちまわりながらも生き抜いてきた。そういう自分にまず気づいてほしい。そんな自分を自分で認めてあげてほしい。」「自分で自分を認める」、このことばを生徒の皆さんにも共有して欲しいと思います。

ようやく冬の足音が聞こえてきましたが、部活動や研究発表、各種コンクールなどでの西高生が活躍する舞台は続いています。3年生は一人ひとりの目標に向けて大事な時期が続きます。ときには、厳しい状況もあると思いますがこれまで頑張ってきた自分を自分で認めることから始め、それぞれの舞台で力を発揮してくれることを切に願っています。

校訓
自己を知り、自己を深める

教育目標
自主・自律の精神と創造性を尊び、幅広い知性と豊かな人間性の涵養を図るとともに、常に自己と社会をよく見つめ、高い理想のもとで広く社会で活躍する人材を育成する。

国際バカロレア (IB) International Baccalaureate

甲府西高の“グローバルスタンダードの学び”という選択肢

IB科目の展示を通じて、1年次生がIBについて学びました ~10月5日土曜学習会
IBを履修している3年次生がVisual Arts(美術)の“Exhibition(展示)”, 2年次生がTOK:Theory of Knowledge(知の理論)の“The TOK Exhibition(TOK展示)”を行いました。展示では、IB生がそれぞれ自分の作品や考えなどを示して説明し、全1年次生が小グループに分かれて複数の展示を見学しました。1年次生は各プレゼンに対して自分の考えをフィードバックし、IB生はこれらを基に、この後さらに考察を深めていきます。



部活動

国際教養部が2024年度第18回全日本模擬国連大会・本大会出場 & 第19回全国高校生英語ディベート大会in岡山に出場決定!!



私たちは、この度全日本高校模擬国連大会の予選を突破し、渋谷にある国際連合大学で行われる本選に出場しました。一年生の時から本選出場を目指して活動してきたため、出場できることがとても嬉しく、誇りに思います。大会では、他国の大使と協力しながら担当国のキルギスタンの利益を守るように、積極的に発言し、国際社会についての知識を深められる機会にできるよう頑張りたいと思います。

2年 杉浦 夢花(八田中出身)



〈テーマ:日本政府は原子力発電所を廃止すべきだ〉
今年は原子力発電に捧げた、とみんなが胸を張って言えるほど私達はこの論題と真剣に向き合ってきました。全国大会で1つでも多くの言葉を伝え、ジャッジの方々に説得できるよう、自分達の力をさらに高めています。

若尾 桃花(猿橋中出身)

ここまで来たからにはあとは前進のみだと思っています。全国大会では、今まで培ってきた論理的な表現力と説得力を駆使し、難解な論理にも屈せずに勝ち進みたいです!

2年 青木 悠馬(甲府西中出身)

吹奏楽部が西関東吹奏楽コンクールで金賞受賞!!



私たちは9月15日に埼玉県で行われた西関東吹奏楽コンクールBの部で、金賞を受賞しました。本番では自分たちが練習してきた成果を最大限発揮した演奏をすることができました。これからもさらなる高みを目指し精進していきますので、応援よろしくお願いします! また、令和7年5月3日、YCC県民文化ホールにて、第48回定期演奏会を行います! コンクール曲からポップス、マーチングなど様々なステージがあるので、ぜひ見に来てください!

田中美有(玉幡中出身)

西高のマイクロバスが新しくなりました



体操部・水泳部・柔道部も関東大会に出場しました! 他、文化部の活躍は次号掲載しますので楽しみに!



Kofu Nishi High School
山梨県立甲府西高等学校
〒400-0064 山梨県甲府市下飯田4丁目1-1
TEL:055-228-5161 FAX:055-228-5164
URL <http://www.nishi.kai.ed.jp/>



*stage /steɪdʒ/
〔立っている場所〕が原義 — ㊦(㊧) ~s/-z / ㊨
1 舞台、ステージ(◆世界の象徴)
2 [活動の]舞台、場所 [for, of]
3 (発達・発展などの)段階、時期
用例) 1 N-stage 西高生の時代(時期)
2 N-stage 西高生の活動舞台



山梨県立甲府西高等学校
Kofu Nishi High School

Nstage

vol.78

2024.11 甲府西高情報誌

西高のステージへ!

自己を知り、自己を深める

書: 神野 大洋(玉穂中出身)

体育祭

9月25日に体育祭を実施しました!

ブロックTシャツを着て、学年を超えて応援し合い、盛り上がりました。西高は行事にも本気になれる学校です!

- 1年次対抗…玉入れ
- 2年次対抗…障害物競走
- 3年次対抗…借り人競争
- 全校競技…綱引き／大縄／ブロック対抗リレー



芸術鑑賞会

10月3日に芸術鑑賞会を行いました。今年度は音楽鑑賞としてゴスペルヴォーカルグループ「StarLights」さんをお招きしました。

音楽部とのコラボステージがあったり、ポップスも歌ってくださったりとゴスペルを身近に感じつつ、心を耕すことができたのではないかと思います。



ステージ前に持っていたゴスペルに対する宗教的な堅苦しいイメージが、圧倒的な声量と技巧が光るピアノ演奏を聴いた途端吹き飛んでしまいました。黒人の方々が絶望的な現状から未来への希望を込めて歌った背景を理解してからゴスペルを聴くと、共に体を動かしたり口ずさんだりしたくなる衝動が、「StarLights」の皆さんを中心に波及していく様を実感できました。人々の思いや音楽の美しさ、力強さを改めて感じられたステージでした。

3年 鶴田 くるみ(塩山中出身)

n-Quest

7月23日(火)YCC 県民文化ホールで課題論文発表会「第3回 n-Quest 西高探究の日」が行われ、10名の代表生徒の個性あふれる研究が発表されました。課題論文では、関心を持った課題に自らが問いを立て、探究し3年次に論文としてその成果を執筆します。発表会も3年目となり、未知を探究する姿勢が脈々と受け継がれています。



「人の手以上の機能を持つモーター駆動のロボットハンド」

西高の探究活動、鳳凰学では各個人で関心を持った課題を研究します。「USBポートがなぜうまく入らないか」とか、「西高生がどんな恋愛してるか」など、自由な研究ばかりです。私は「最強のロボットハンドとは?」なんていう堅苦しい研究で優勝しましたが、真面目で可笑しい研究もたくさんあります。自由奔放(?)な研究があふれる西高だからこそ、私はこの研究を完成させることができました。皆さんも西高で研究してみませんか?

3年 森田 大知(梨大附属中出身)

EnglishCamp

本校にオックスフォード大学など海外有名大学の学生を講師として招き、全校からの希望者15名が5日間英語漬けのプログラムに参加しました。

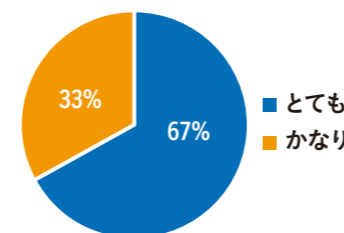
参加生徒の感想

- 英語に苦手意識がある人でも楽しく学ぶことができた。
- 各自のレベルに合わせたグループ分けがされていて学びやすかった。
- 話して英語を覚えることは楽しく、自信にもつながることを知ることができた。
- 英語の授業で今までよりも発言してみようと思った。



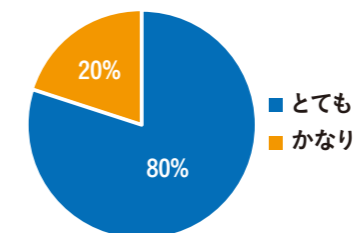
1. このプログラムを通してたくさん話すことはできましたか。

Did you talk a lot about throughout the program?



2. このプログラムの満足度

How much are you satisfied with the program?



3. このプログラムでどれくらい「人生をかけて実現したい価値観」を考えることができましたか。

How much did the program help you think about your Life Mission?

